

## 平成24年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市国際共生サロン
所在地	四日市市笹川六丁目29番地1
指定管理者	<p>名称 (財)四日市市まちづくり振興事業団 (平成25年4月1日より公益財団法人四日市市文化まちづくり財団に移行)</p> <p>代表者 理事長 小菅 弘正</p> <p>住所 四日市市本町9番8号</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒヤリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
担当部課 (問合せ先)	<p>市民文化部 文化国際課 多文化共生推進室</p> <p>TEL : 059-354-8114</p> <p>E-mail : kyouseisuishin@city.yokkaichi.mie.jp</p>

### ■ モニタリングの総合コメント

四日市市国際共生サロンは、外国人市民と日本人市民との多文化共生を推進することを目的として設置されました。指定管理者による管理運営状況については、四日市市国際共生サロン設置条例、同条例施行規則、基本協定、年度協定等に基づき適正に運営されました。

事業実施状況について、主要事業である日本語教室においては、これまで午前のみ開催していた大人向け日本語教室を午後にも拡充したことで、利用者が前年度比約27%の増加となりました。平成22年度に開始した子育て中の利用者を対象とした託児付きの教室も継続して実施し、引き続き教室の充実に努めています。子ども向け日本語教室では、受講者が学習後にその日の内容を発表する場を設け、受講者の自信と学習意欲を高められるよう、学習支援ボランティアなどがその成果について評価する新たな取り組みを始めました。また、日本語学習者の日頃の成果を一般の人たちに披露する「学習成果発表会」も開催しました。さらに、時節に応じた日本文化の理解や防災意識向上のための啓発事業等について内容を充実し、回数を増やして実施しました。なお、授業内容についてアンケートで毎回利用者の意見を聞き取り、その結果をボランティアとも共有し、今後の課題として活用しています。

地域との交流事業は、サロン主催のミニコンサートや井戸端会議などを地域と連携しながら実施するとともに、地域主催の行事やイベントへの参加、PRに努め、外国人市民と日本人市民の交流を図りました。

案内業務では、相談内容に対して適切に担当窓口へつなぐとともに、地域の一員として生活していく上で必要となる情報提供を行いました。

上記から、四日市市国際共生サロンの運営状況について総合的に判断すれば、おおむね良好であると評価します。

### ■ 今後の業務改善に向けた考え方

長引く景気の停滞や東日本大震災による影響を受け、母国へ帰国したり市外へ転出した人たちもおり、笹川地区内の外国人市民の数は減少傾向にあります。一方、定住を希望する外国人市民の中には生活維持のため、より安定した条件の職を求め、日本語学習を必要とする人も多く見られ、日本語教室の利用者も増加しています。今後も地域社会で外国人市民が自立した生活を送るために、就職や進学、日常生活に必要な実用的かつ効果的な日本語を学べる教室を運営していくことが求められます。

さらに、サロン主催の多文化共生イベントをはじめ、地域主催の行事などへの参加や協力によって、日本人市民と外国人市民が、一層親睦や交流を深められるよう事業を推進していくことが重要であります。

また、日本人市民の利用が少ないことから、地元の理解促進や関係構築に努めるとともに、日本人市民も気軽に立ち寄れるよう取り組み、顔の見える関係づくりができる身近な場所としてサロンが担えるよう工夫をすることも必要と考えます。

なお、指定管理の契約が平成25年度で終了となるため、平成26年度以降について、外国人市民の意見も聞きながら、地元自治会や関係機関と連携を密にして、外国人市民と日本人市民とのふれあい交流事業のほか、生活に密着したカリキュラムによる日本語教室の開催などを行っていくため、市直営による国際共生サロンの運営の方向で検討しています。

## 基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

### 合目的性・公平性・効果性

施設条例、同条例施行規則、基本協定、年度協定等の法令等に基づき、管理業務、事業については適正に履行されており、施設の性格・目的等に合致しています。但し、利用者の大半が外国人市民であることから、日本人市民の利用促進のため、地域の交流・共生が深まる取り組みを増やしていく必要があると思われます。

## 業務内容

### 機能性・独創性（事業への具体的な取り組み方）

外国人市民の日本語能力向上のため、ボランティアとの協働による日本語教室を実施していますが、特に24年7月からは、ニーズに応じて午後の教室も増やしたことで、受講者から好評を得ていることから、継続的に日本語教室を実施していくことが必要であると考えます。

そのほか、日本人市民も含めた利用者層の拡大ができるように、各種イベント・行事について、四郷地区市民センター発行の地元広報紙への掲載や自主制作のチラシにより、多言語で案内が行われ、周知がなされていました。

### 責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

サロンの職員については、指定管理者の（財）四日市まちづくり振興事業団に所属する国際交流グループリーダーが人事管理し、サロンの勤務体制や開館時間の管理を行って適正に運営されていました。また、（公財）三重県国際交流財団主催の「外国人相談窓口担当者研修会」に参加した職員が、他の職員への周知を図るなど、職場内での情報の共有化が行われていました。

### 明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

人件費やボランティア謝金、イベント事業費等支出全般において、経理簿等の確認により会計管理が適正に処理されており、領収書等の証拠書類も整理されていました。

### 安全性（安全管理、緊急時等の対応）

事故や災害等、緊急時における各種対応マニュアルが作成されており、職員だけでなく利用者を含めた訓練が行われました。個人情報保護についても協定書に従って適正に実施されていました。

### 社会性（環境等への配慮）

業務上影響のない照明の消灯やOA機器の省力化、廃棄物の分別について、適正に処理されていました。

## 事業収支

### 経済性

事業収支については、各種費用を抑制して予算執行したものの、やや赤字となっています。今後はサービスの更なる向上を目指しつつ、不要な支出を抑え、健全な施設運営を継続していくことが望まれます。

## 団体の経営状態

### 経営の健全性

指定管理者から提出された貸借対照表、収支計算書などを分析した結果、問題はないと判断しました。

# 施設概要調書

## 1. 施設の概要

平成24年度

施設名	四日市市国際共生サロン	所管課: 文化国際課
所在地	四日市市笹川六丁目29番地1	設置年月: 平成16年10月12日
設置目的	四日市市国際共生サロンは、外国人市民との共生を推進することを目的とする	
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市国際共生サロン条例(平成16年10月8日条例第21号) 四日市市国際共生サロン条例施行規則	
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡) 179.48 延床面積 (㎡) 76.76 構造: コンクリートブロック造平屋建陸屋根葺 竣工: 昭和49年3月27日 三重県警の笹川警察官駐在所として新築 同駐在所が四郷交番に統合されたことにより、平成16年10月12日に三重県から無償で譲り受け開館した。
	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人市民を対象とした日本語学習及び啓発に関すること。</li> <li>外国人市民の生活相談に関すること。</li> <li>情報及び交流の機会の提供に関すること。</li> <li>その他共生の推進に関すること。</li> </ul>

## 2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	269日	268日	△1日
開館時間	9:00~17:15	9:00~17:15	計画通り

## 3. 利用実績

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
延べ利用者数		2,800人	5,131人	2,331人
平均利用率	平均	10.4人/日	19.1人/日	8.7人/日

## 4. 事業収支

(単位:円)

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
指定管理料	10,290,000	10,290,000	0
受講料等	120,000	150,000	30,000
雑収入等	0	23,003	23,003
収入計	10,410,000	10,463,003	53,003
人件費	8,269,000	8,506,680	237,680
管理費	1,498,000	1,583,590	85,590
消耗品費	454,500	431,965	△ 22,535
燃料費	0	0	0
印刷製本費	10,000	0	△ 10,000
光熱水費	213,000	206,854	△ 6,146
修繕料	50,000	8,400	△ 41,600
通信運搬費	158,000	158,305	305
広告料	0	0	0
手数料	61,500	57,960	△ 3,540
保険料	19,500	22,450	2,950
租税公課	420,000	621,600	201,600
委託料	50,000	27,300	△ 22,700
賃借料	0	2,520	2,520
その他	61,500	46,236	△ 15,264
事業費(ソフト事業等)	523,000	476,085	△ 46,915
一般管理費	120,000	0	△ 120,000
支出計	10,410,000	10,566,355	156,355
収支	0	* △ 103,352	△ 103,352

\*収支不足額については、法人・団体会計から繰り入れられています。

平成24年度 四日市市国際共生サロン 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	269日	268日	△1日	12月23日の第4日曜日が祝日であったため閉館した	適
開館時間	9:00~17:15	9:00~17:15		(第2・4日曜日の日本語教室開館時は9:00~12:00)	適
事業開催					適
日本語教室(大人)	全開館日	全開館日	-	計画通り適正に運営された	適
日本語・生活文化サポート教室(子ども)	月・水・金曜日	月・水・金曜日	-	計画通り適正に運営された	適
ひらがな・カタカナ教室	全開館日	全開館日	-	計画通り適正に運営された	適
親子 日本語教室	毎週火曜日	毎週火曜日	-	計画通り適正に運営された	適
生活相談	全開館日	全開館日	-	計画通り適正に運営された	適
案内(窓口案内)	全開館日	全開館日	-	計画通り適正に運営された	適
地域行事参加	-	2回	-	計画通り適正に運営された	適
共生イベント	-	4回	-	計画通り適正に運営された	適

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
延べ利用者数	2,800人	5,131人	2,331人	実施計画に比べ、大幅に利用者が増加した	適	
事業参加者実績	日本語教室(ひらがな・カタカナ教室含む)	1,397人	68人	月~金曜日の午前中に開催していた大人向け日本語教室を、ニーズに応じて平成24年7月から平日の午後の教室も追加して開催したことにより、実施計画を超える結果となった。	適	
	日本語・生活文化サポート教室(子ども)	671人			適	
	日本語教室(ボランティア)	-	912人	912人	ボランティアが不足することもあったが、広報等を通じて協力をよびかけたところ、登録者増となった。	適
	生活相談	500人	529人	29人	計画通りに実施され、全開館日に対応した。	適
	案内(窓口案内)					適
	イベント、一般視察等	300人	1,622人	1,322人	季節の風物詩である七夕や節分などの日本文化の紹介や防災意識の向上を目的とした啓発事業の回数を増やして開催したことで、利用者が増加した。	適
稼働率 平均	10.4人/日	19.1人/日	8.7人/日			

3. 事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否	
指定管理料	10,290,000	10,290,000	0		適	
事業収入	受講料	120,000	150,000	30,000		適
	雑収入(コピ等)	0	23,003	23,003		適
収入計	10,410,000	10,463,003	53,003		適	
人件費	8,269,000	8,506,680	237,680	〔勤務体制：正職員1人 臨時職員5人(常勤3、非常勤2)〕	適	
管理費	1,498,000	1,583,590	85,590		適	
消耗品費	454,500	431,965	△22,535	H24年度から新たな現場管理者が就任し、それまでの時給単価を他の外国語対応可能な生活相談員と同額にしたため、約300円単価が上がり、人件費の支払額が多くなっている。	適	
印刷製本費	10,000	0	△10,000		適	
光熱水費	213,000	206,854	△6,146		適	
修繕料	50,000	8,400	△41,600	事業費について、日本語教室等の受講者は増えたが、ボランティアが不足する場合には、職員も補助的に学習支援に加わることでボランティア講師への謝金の支出が計画を下回った。	適	
通信運搬費	158,000	158,305	305		適	
手数料	61,500	57,960	△3,540		適	
保険料	19,500	22,450	2,950		適	
租税公課	420,000	621,600	201,600	租税公課は、法人税等の納付が計画より多かったために増となった。	適	
委託料	50,000	27,300	△22,700		適	
その他	61,500	48,756	△12,744		適	
事業費(ソフト事業等)	523,000	476,085	△46,915		適	
一般管理費	120,000	0	△120,000		適	
支出計	10,410,000	10,566,355	156,355		適	
収支	0	* △103,352	△103,352		適	

\* 収支不足額については、法人・団体会計から繰り入れられています。

総合コメント

開館日等事業の実施はおおむね計画通りに行われ、午後からの教室も増やすなど、日本語教室の受講者数が増加したほか、日本文化の啓発事業等により参加者数も増え、昨年と比較して利用者のニーズや広報手段等を検討し、改善した成果が表れた。

平成24年度 四日市市国際共生サロン 運営状況 チェックシート①-2

項目	事業分析	適否判断	
利用実績	<p>昨今の景気の低迷や東日本大震災の影響を受け、市内及び笹川地区内の外国人市民も数年前から減少傾向にあるものの、24年度のサロン利用者数は5,131人で、前年度の3,197人に比べて約1.6倍となった。</p> <p>外国人市民の就労状況は厳しく、職種によっては雇用の打ち切りによる離職も見られる一方、より条件のよい安定した職を求める人が、さらに日本語上達を目指して日本語教室に通う傾向が見られ、日本語教室の受講者数は24年度は2,068人で、23年度の1,629人と比較すると約27%の増加となった。7月からは午後の日本語教室も開講し、ボランティアの確保とともに、職員も学習支援に加わることで受け入れ体制をいっそう整え、学習の機会を拡大したことも増加の要因と考えられる。</p> <p>さらに、時節に応じた日本文化の紹介や万が一に備えての防災啓発事業など、外国人市民も関心が高い取り組みを、工夫を凝らして積極的に実施したことも利用者の増加につながった。</p>	適	
事業 収支	収入	<p>指定管理料以外の収入は、大人向け日本語教室受講料やイベントの参加収入、コピー代等であるが、受講料を徴収することによる対価意識を高めるため、今後も徴収することは必要である。</p> <p>また、地域での多文化共生を進める事業や取り組みへの積極的な参加を促す意味で、今後も利用しやすい設定で、安価もしくは無償での事業継続をしていくことが望ましいと考える。</p>	適
	支出	<p>人件費については、新たに雇用した現場管理者の時給を、他の外国語対応可能な生活相談員と同額に合わせたことから、単価が約300円上がったため人件費が増額となった。</p> <p>管理費については、消耗品費や修繕料等の支出を精査して出費を抑制した。</p> <p>その他支出は、施設共益費と職員研修派遣の旅費である。</p> <p>事業費は、ボランティア講師への謝金の支出が計画を下回った。</p> <p>一般管理費の増額は法人税等の各種税支出が計画より多かったことによる。</p>	適

平成24年度 四日市市国際共生サロン 業務の履行状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	業務従業者の要件等	業務執行体制（各業務・作業責任者等）が明確になっているか、また、変更した場合連絡先を市に届出されているか	書類確認	仕様書通り実施されている	適
	法令等の遵守	法令等で定められた書類を提出したか	-	該当なし	-
	報告書等の提出	各業務計画書・報告書は提出されたか	書類確認	仕様書通り実施されている	適
		自主事業の計画書・報告書は提出されたか	書類確認	仕様書通り実施されている	適
		収支予算書・決算書は提出されたか	書類確認	仕様書通り実施されている	適
	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	定期的な訪問あり	適切に情報共有が行われている	適
	各種管理記録等の整備保管	各種業務計画書が整備、保管されているか	書類確認	適切に実施されている	適
		業務日誌等の報告書、点検記録は整備、保管されているか	書類確認	適切に実施されている	適
		整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか（事業期間終了時まで）	書類確認	適切に実施されている	適
		付保している保険を市に通知しているか（更新を含む）	書類確認	適切に実施されている	適
非常時・緊急時の対応	緊急事態発生時の対処マニュアル（緊急連絡網の掲示を含む）が整備、保管されているか	書類確認	適切に実施されている	適	
	緊急発生時、ないし危険が予測される場合に直ちに措置を講じたか	-	該当なし	-	
建築物保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	実施確認	適切に実施されている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	-	該当なし	-
設備保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	書類確認	適切に実施されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	実施確認	適切に実施されている	適
		法定点検、検査は選任資格者の責任によって計画・実施されているか	-	該当なし	-
備品・什器等保守管理	取扱説明書	機器等の取扱説明書が整備・保管されているか	書類確認	適切に実施されている	適
	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	実施確認	適切に実施されている	適
外構施設保守管理	点検・保守	点検・保守は確実に実行されているか	実施確認	適切に実施されている	適
清掃業務	清掃	清掃は確実に実行されているか	実施確認	仕様書通り実施されている	適
警備業務	業務等	業務が計画書に基づいて実施されているか	実施確認	適切に実施されている	適
		不審者に対し適宜質問をしたり、警察へ通報する等のマニュアルを作成しているか	書類確認	作成されている	適
	鍵管理	マスターキー等の管理は適切か	実施確認	適切に実施されている	適
	防災	マニュアルは作成されているか	書類確認	作成されている	適
植物育成管理業務	樹木管理	剪定時期等は適切か	-	該当なし	-
	花壇管理	四季の植栽は適切か	-	該当なし	-
施設利用案内	行事開催案内	パンフレット類は整備されているか	実施確認	適切に実施されている	適
	ホームページ作成	ホームページは更新されているか	HP確認	適切に実施されている	適
管理システム受付業務	機器管理	研修を実施しているか	-	該当なし	-
	システム管理	更新・変更は常になされているか	-	該当なし	-
		トラブルに対応したか	-	該当なし	-

総合コメント

指定管理者との連携を行うため、責任者（文化振興・国際交流事業部長、グループリーダー、現場管理者）との連絡調整を図り、状況確認を行ったり、聞き取りをしている。11月に発生したエアコン室外機の接触事故も速やかに報告があり、当日担当者と共に現場を確認し、後日作動するか点検を行ったところ、正常運転した。

平成24年度 四日市市国際共生サロン 自主事業の実施状況 チェックシート

項目	実施計画	実施内容	検証・分析等	適否
日本語教室（大人）	全開館日	日本語の習得を希望する外国人市民に対して、ボランティアにより指導を行う。 参加者 1,015人	全開館日で適切に実施されており、週1回託児付きの教室も継続して行われている。さらに午後にも教室を増やすことで教室の拡充を図り、受講者数が増加した。	適
日本語生活文化サポート教室（子ども）	月・水・金曜日	日本語および日本文化の習得を希望する外国人市民（子ども）に対してボランティアにより指導を行う。 参加者 671人	子どもが興味をもって、楽しみながら日本語を学べるよう工夫して授業を実施した。また、学習後に発表する場を設け、その日の成果を他の受講者やボランティアが“褒める”ことで、学習意欲を高められるよう新たな試みを行った。	適
ひらがな・カタカナ教室	全開館日	日本語がほとんどできない外国人市民に対して、ひらがな・カタカナの初期指導を行う。 参加者 382人	日本語の基礎となるひらがな・カタカナの読み書きの指導に母語のできる職員が関わることで、次のレベルへスムーズに移行できた。	適
地域における交流・共生事業	適時	サロン主催の交流・共生を目的としたイベントの実施や地域団体主催のイベントへの参加や協力をを行う。 参加者 284人	主催事業について、地元関係者の意見等を参考にした内容で行うなど、外国人市民と日本人市民が共に交流を図れるよう配慮した。	適
窓口案内	全開館日	窓口にて外国人市民からの行政関係機関等に関する問い合わせに対し、担当課への案内を行ったり、外国人市民からの生活相談を受けた。	それぞれの内容を踏まえ、適宜対応した。	適
生活相談	全開館日	参加者 529人（窓口案内・生活相談合計）	ポルトガル語・スペイン語対応可能な職員が随時適切な情報を提供できるよう、全開館日に対応可能な体制を整えていた。	適

総合コメント

いずれの事業も実施計画に基づき、開館日数等適正に実施されており、各種事業の内容についても、昨年度からの見直しや広報手段の改善など、受講者数や参加者数が計画を上回っている。



平成24年度 四日市市国際共生サロン 設備・備品の維持管理状況 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
総則	意思疎通	市と指定管理者の責任者との間で十分に連絡がなされているか	定期的な会議ほか	適宜連絡を行っている	適
	記録	整備・修繕・事故・故障の履歴は整備、保管されているか	書類確認	実施されている	適
建築物保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実施確認	実施されている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	随時報告あり	実施されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時報告あり	実施されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	報告あり	玄関の引き戸に隙間があり、雨水の流入があったため、早急に対応した	適
設備保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実施確認	実施されている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	随時報告あり	実施されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時報告あり	実施されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	—	該当なし	—
備品・什器等保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実施確認	実施されている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	随時報告あり	実施されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時報告あり	実施されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	—	該当なし	—
外構施設保守管理	点検保守	点検によって異常が認められる場合は、速やかに修繕、交換、分解整備、調整等を行っているか	実施確認	実施されている	適
		不具合が生じた場合の報告を適切に行っているか	随時報告あり	実施されている	適
		修理、更新が必要な場合は原因等を含めて速やかに報告しているか	随時報告あり	実施されている	適
	修理	修繕工事は適切であったか	—	該当なし	—

総合コメント

建築物や設備、備品、外構施設等の不具合を発見次第、適時報告あり。9月には、玄関の引戸に隙間が生じたため、風雨時に雨水が浸入してきたが、早急に修繕した。

平成24年度 四日市市国際共生サロン サービスの質 チェックシート

分類	対象	項目	確認方法	検証・分析等	適否
運営業務	使用許可、 利用料金の 徴収	スムーズに予約できたか	-	該当なし	-
		許可証は速やかに発行されたか	-	該当なし	-
	施設利用案内	行事開催案内の時期は適切か	書面確認	適切である	適
		ホームページは見易いか	HP確認	適切である	適
	受付・対応 業務	担当者の接客態度は良かったか	現地確認	適切である	適
		利用者に対する指導は適切であったか	現地確認	適切である	適
		業務従業者は名札を着用しているか	現地確認	実施されている	適
運営業務	講座やイベントは満足できる内容であったか	利用者アンケート	高い評価がされている	適	
維持管理業務	施設・設備 の保守管理 業務	施設が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	適切である	適
		設備が利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	適切である	適
	清掃業務	トイレトーパー、消毒用品、手洗い用石鹸は常に補給されているか	現地確認	適切である	適
		全体的（駐車場を含む）に、見た目清潔に保たれているか	現地確認	適切である	適
	警備業務	避難経路には障害物がないか	現地確認	適切である	適
	外構・植栽 管理業務	機能・美観が良好な状態に保たれ、利用者が安全に利用することができるか	現地確認	適切である	適
		利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	適切である	適
		樹木・花壇は見栄え良く管理されているか	-	該当なし	-
		草刈りや除草はされているか	-	該当なし	-
	環境衛生管理業務	快適に利用できる環境となっていたか	現地確認	適切である	適
	廃棄物処理業務	廃棄物は適切に分別が行われていたか	現地確認	適切である	適
備品管理業務	利用に支障をきたすような状況のまま放置されていないか	現地確認	適切である	適	

総合コメント

サロンには本課職員が毎月訪問して、運営業務や維持管理業務の確認を行っている。接客対応や室内の清潔維持にも大きな問題はなく、運営管理上支障がないと思われる。